

## (1) 市民アンケート調査結果

### ① 江田島市の良さ（自慢できるところ）

	項目（上位5位）	票数（割合）
市の気候、風土・風景とそれらを活かした産業	瀬戸内海に浮かぶ島特有の風土や穏やかな気候、風景	457 (82.3%)
	治安のよさ	208 (37.5%)
市の歴史背景・歴史	旧海軍兵学校などの近世の歴史	203 (36.6%)
	牡蠣やチヌなどの海産物・柑橘やキュウリオリーブなどの農作物	194 (35.0%)
ひとの良さ、あたたかさ	人のあたたかさ、人間関係など、地域コミュニティ	162 (29.2%)

### ③ 理想の暮らしのイメージ（自由意見）

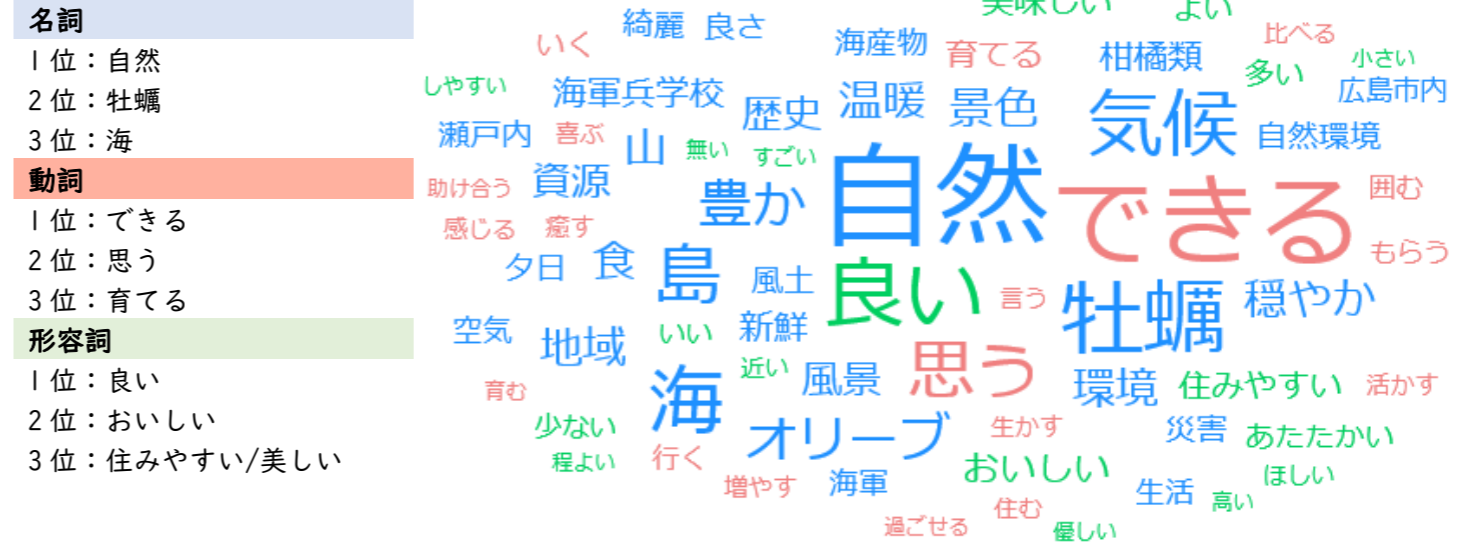
名詞	
1位：人口	4位：若者
2位：高齢者	5位：充実
3位：活気	
動詞	
1位：できる	4位：思う
2位：住む	5位：暮らせる
3位：増える	
形容詞	
1位：ほしい	4位：若い
2位：良い	多い
3位：住みやすい	5位：優しい

名詞	×	動詞の主なつながり（係り受け解析）
人口	×	増える
安心	×	暮らせる / 住める / できる
若者	×	住む / 増える
活気	×	あふれる / ある / 満ちる

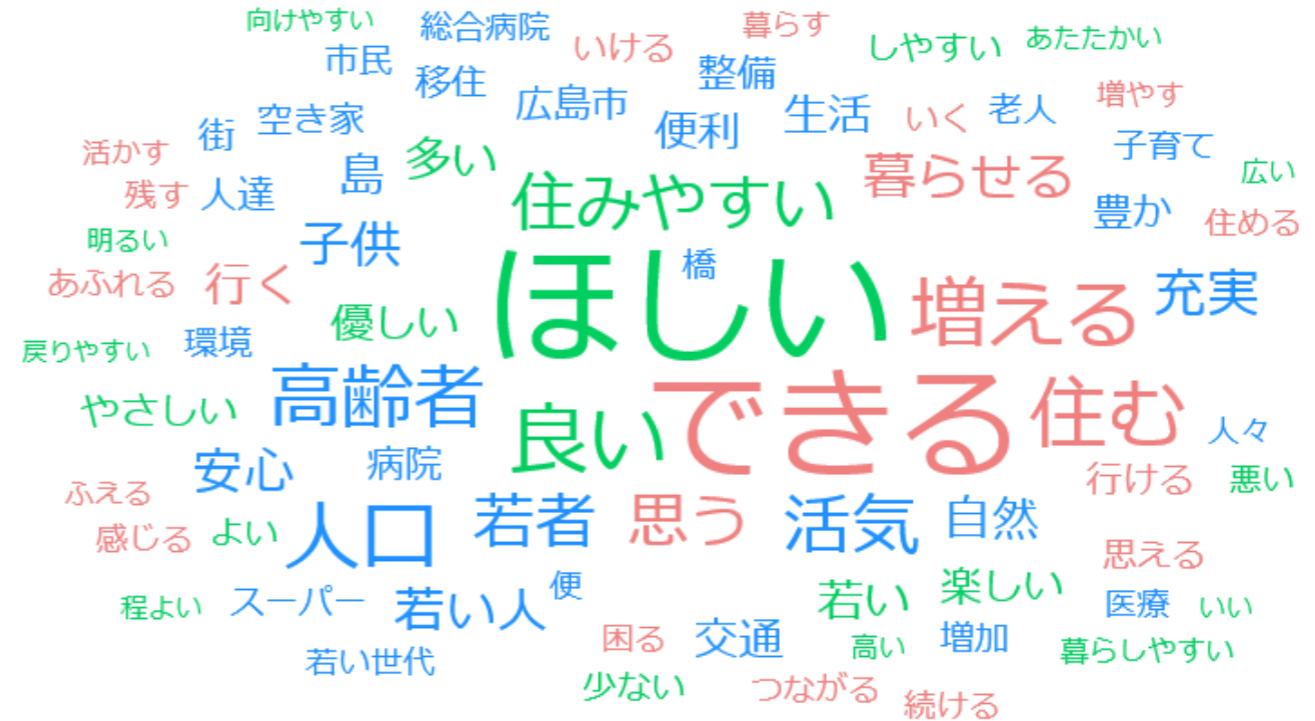
名詞	×	形容詞の主なつながり（係り受け解析）
高齢者	×	やさしい / 住みやすい
若者	×	住みやすい / 戻りやすい
欲しい	×	人口 / 橋 / バス / スーパー / 広島

### ② 自慢できるところ・誇り・価値（自由意見）

ワードクラウド（出現頻度の高い単語ほど文字が大きく表示されている）



ワードクラウド（出現頻度の高い単語ほど文字が大きく表示されている）



#### [考察]

- 自然や海（瀬戸内海）などの気候、環境、景色や、地域産品、“ひと”のあたたかさ・治安の良さなどが自慢できるものとして挙げられている。
- 特に自然、海などの自然環境に対する誇りや、牡蠣・オリーブなどの産業に対する誇りが強い。
- 理想の暮らしのイメージでは、若者が住みたいと思うようなまちづくりや、高齢者等が住みやすいまちが望まれており、その結果として人口の増加や活気の創出などが望まれている。

## (2) 若者世代対象アンケート調査結果

### ① 江田島市の良さ（自慢できるところ）

	項目（上位5位）	票数（割合）
市の気候、風土・風景とそれらを活かした産業	瀬戸内海に浮かぶ島特有の風土や穏やかな気候、風景	61 (74.4%)
	牡蠣やチヌなどの海産物・柑橘やキュウリ、オリーブなどの農作物	41 (50.0%)
市の歴史背景・歴史	旧海軍兵学校などの近世の歴史	34 (41.5%)
	治安のよさ	33 (40.2%)
ひとの良さ、あたたかさ	人のあたたかさ、人間関係など、地域コミュニティ	29 (35.4%)

### ② 市の誇れるもの、残していきたいもの、大切にしたいもの（自由意見）

ワードクラウド（出現頻度の高い単語ほど文字が大きく表示されている）

#### 名詞

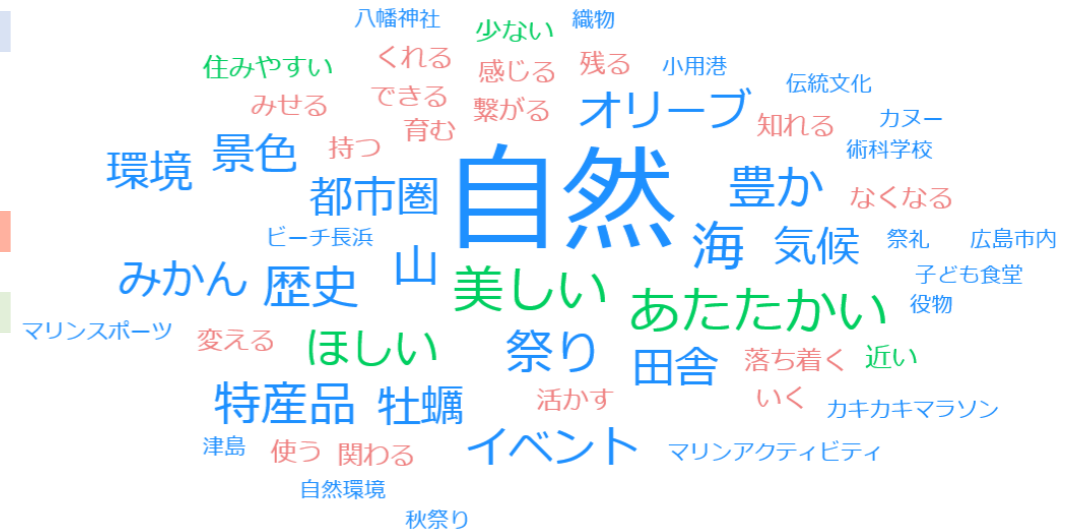
- 1位：自然
- 2位：海
- 3位：特産品/豊か/歴史/祭り山

#### 動詞

※各動詞1件で同数

#### 形容詞

- 1位：あたたかい/美しい
- 2位：ほしい
- 3位：住みやすい/近い/少ない



### ③ 市に愛着がある理由（自由意見）

ワードクラウド（出現頻度の高い単語ほど文字が大きく表示されている）

#### 名詞

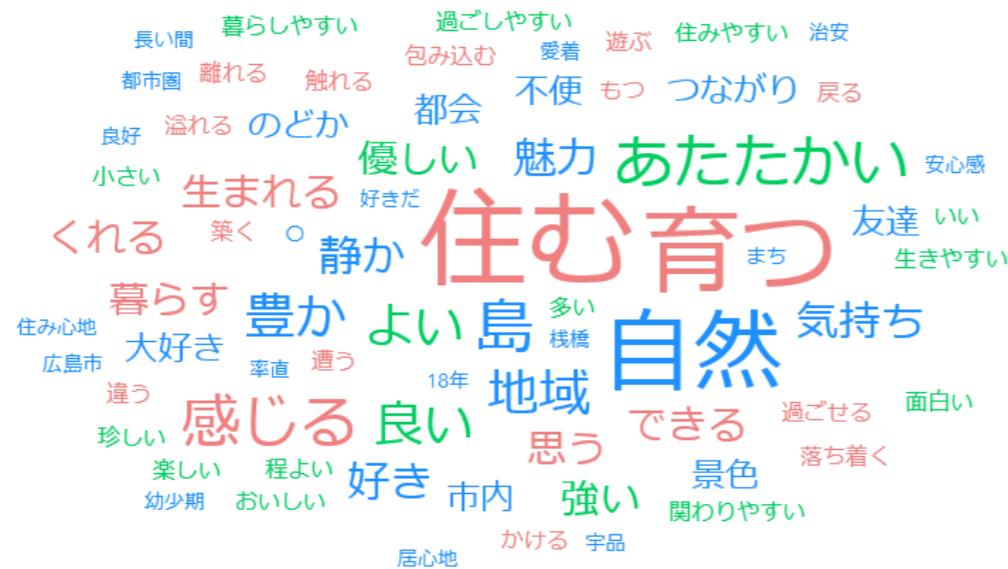
- 1位：自然
- 2位：島
- 3位：豊か/地域

#### 動詞

- 1位：住む
- 2位：育つ
- 3位：感じる

#### 形容詞

- 1位：良い・よい
- 2位：あたたかい
- 3位：優しい/強い



### ④ 10年後にどのようなまちになってほしいか（自由意見）

ワードクラウド（出現頻度の高い単語ほど文字が大きく表示されている）

#### 名詞

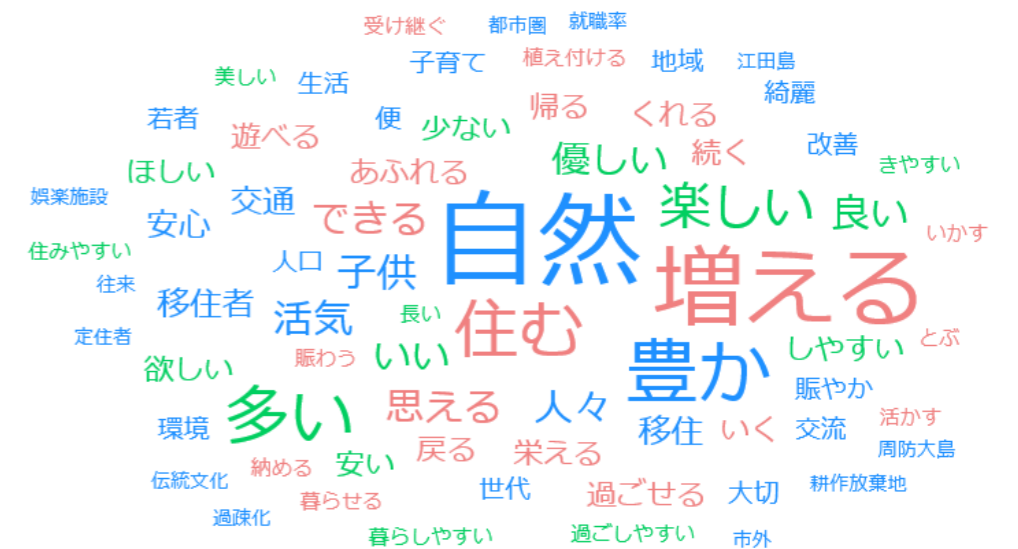
- 1位：自然
- 2位：豊か
- 3位：活気/人々/子供

#### 動詞

- 1位：増える
- 2位：住む
- 3位：思える・できる

#### 形容詞

- 1位：多い
- 2位：楽しい
- 3位：優しい/良い/いい



#### [考察]

- 自然や海（瀬戸内海）などの気候、環境、景色などについて愛着・誇りに思っている人が特に多い。
- 次いで“ひと”のあたたかさなど、地域のコミュニティが市への誇り・愛着を高める要素となっている。
- 10年後においては、「自然の豊かさ」について、維持していくといったことに加え、人（若者や子供含む）が増え、活気のあるまちを目指してほしいとする意向が強い。

### (3) 江田島市中高生ワークショップ（未来のまちのキャッチコピー）

#### ① まちの大切な資源

資源分類	主な意見
自然	豊かな自然（海、山、生物）/自然が豊かだからこその恩恵/川がきれいな景色（夕日）/自然がいっぱいあって街にはないのがある。/古鷹山
食資源	牡蠣/オリーブ/イノシシ肉/ミカン/海産物、野菜が新鮮な時に食べられる
人	人が優しい
施設	教法寺/海上自衛隊第1術科学校/江田島荘/学校
イベント・行事	レジャー/行事・祭り/どんと/カキカキマラソン/みかんマラソン
その他	カッター

#### ② まちがどうなっていてほしいか

意見分類	主な意見
暮らしやすさ	暮らしやすく、自然が身近にある/物が楽に買える
活気・賑わい	○今よりもにぎやかで活気のある島になってほしい ○地域活性化 ○にぎやかな街になってほしい
人口増	○自分が超人気声優になってその声優が住んでいた島ということでファンが沢山島に来て島の魅力を知ってさらに拡散されて、住む人、観光客が増加する ○人口が多く、盛り上がっている ○人口増加、人が増えてほしい
施設	○きれいな街 ○親が生活できてほしい ○有人島のままでいてほしい ○今ある魅力や、いいところをいろんな人に知ってもらいたい ○好きなこと、やりたいことができている

#### ③ 未来のまちのキャッチコピー

##### グループ1

暮らしやすく自然豊かで  
認知度の高い島

- 自然豊かで住みよいことを有名になって広め、認知度の高い島になってほしい

##### グループ2

ハイブリットシティ

- 江田島の魅力である自然や環境を守りつつ、住みやすさを両立したハイブリットな島に

##### グループ3

絵になる思い出の島

- いろんな人にとって印象に残る島になってほしい
- 江田島を出たときに「江田島いいところだったな」という思い出がたくさんあってほしい

##### グループ4

住みやすい島

- 江田島は人口が減少しているから住みやすくすることで人口が増えてほしい

##### グループ5

江田島 Story

- 10年後に一つのストーリーができてほしい
- 開発が進んでいる江田島は10年後ももっと良くなって1つの物語として語れるようにしたい

#### [考察]

- 現在の豊かな自然などを維持しつつも、生活環境を向上させる視点・意見が挙げられている。
- あわせて地域の魅力を知ってもらい、認知度を高めることで、賑わいや活気を創出していきたいという意見が挙げられている。

#### (4) 事業者・団体ヒアリング票からの結果

各分野の事業者の視点から見た市の魅力や将来なっしてほしいまちの姿・イメージ ※ヒアリング票からキーワードとなりうるものを抜粋

事業者ヒアリングの内容（抜粋）

意見分野	魅力・セールスポイント	将来なっしてほしいまちの姿・イメージ
教育・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海の恵みと人との生活・つながりを感じられる「里海」としてのブランディングがある。</li> <li>○自然体験型コンテンツは、教育・観光両面において質の高いコンテンツとなっている。</li> <li>○小中高が一体となった教育や地域に根差した教育がされている。</li> <li>○地域性や自然、規模の面で教育・子育て環境にメリットがある。</li> <li>○江田島市特有の資源を体験学習等に取り入れることで、江田島市のファンが増えている。</li> <li>○海軍の歴史 ○海上自衛隊第1術科学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住む人が愛着を持ち続けるまち ○スポーツを通じてつながれるまち</li> <li>○「里海」ブランディング（海辺の自然を学ぶなら江田島）という認知度を高めたい。</li> </ul>
産業・観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな自然を活用した観光産業 ○海と山の恵みが多く特産品が豊か。</li> <li>○自然（海・山）オリーブ、牡蠣などの産業、昔から続く店舗などがある</li> <li>○IT企業同士の仲間意識が高く、新しい仕事生まれる可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタルアイランド、デジタル先進地域</li> <li>○「あそこで働く人たちは楽しそう、活気にあふれている」と感じ、移住してくる人が増えるまち</li> </ul>
福祉・保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者が元気 ○他の島と比べて医療・福祉環境は充実</li> <li>○自然豊かな環境で福祉サービスや保育サービスを提供できる。子どもがのびのび過ごせる。</li> <li>○子どもたちに海辺の体験をしてもらえる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安心な食生活の普及による健康的な生活ができるまち</li> <li>○心身の鍛錬ができる、心身が健康になれるまち</li> <li>○高齢者が健康で目的を持って元気に活躍できるまち</li> <li>○江田島市で子育てすることを楽しむ（自然という環境を活かせる）まち</li> <li>○安心して子育てができる環境づくり ○子育てしやすいと思われるようなまち</li> </ul>
生活・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○瀬戸内海の海洋環境、多島美を日常で満喫できる。○移住者にやさしく支援策も多い。</li> <li>○海と山両方の自然に恵まれている。 ○風光明媚</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一度しかない人生を豊かに暮らせるまち</li> </ul>
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害が少ない、良好な治安、立地・社会条件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちだけで外で遊べる、住民が何気なく見守っているまち</li> <li>○平常時から市民がお互いに関心を寄せるまちづくり</li> </ul>
基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活必需品の揃う適度な田舎 ○船での交通便が良い</li> </ul>	—
地域その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○島人のオープンマインドな気質 ○田舎ならではの付き合いの濃さ</li> <li>○住民間の人間関係が良い。 ○外国人を巻き込んだ地域活動も行われている。</li> <li>○市役所職員と市民の距離が近い ○多くのプレーヤーがいる</li> <li>○在住外国人への日本語教室が市内で行われている。</li> <li>○日本語教室のほか、多文化共生の先進地域として取り上げられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自助・共助・公助のバランスのとれたまち</li> <li>○人付き合いを活かした、支えあって生活できるまち</li> <li>○移住者・外国籍でも気兼ねなく地域コミュニティに参加できる、みんなが楽しめるまち</li> <li>○人口が少なくなっても生きていけるコミュニティをつくりあげるまち</li> <li>○地域住民の交流が活性化し、多様性が尊重されるまち</li> <li>○住み続けたい、戻ってきたいと思えるまち ○外国人等含め、安心して選べるまち</li> <li>○人口が毎年増えるまち ○島でも世界に通用するレベルの価値観を持ったまち</li> </ul>

#### [考察]

- 豊かな自然環境が、観光や産業、教育、福祉などのあらゆる生活分野に好影響を与えている。また、その中においても、生活基盤が揃っている点も魅力にあげられる。
- あわせて、地域のオープンマインドな性格や、多様な文化（移住者や外国人など）を受け入れる気質が、多様なプレーヤーの活躍や多文化共生の先進性を高めている。
- 将来像では、豊かな自然環境や、地域の人同士のつながりの中で、あらゆる世代（移住者、外国人、子育て世代、労働者、高齢者等）が幸福（心豊か）に暮らせるまちが求められている。

## (5) 各種結果からみるキーワード



### 『市民』が考える市の魅力・方向性

#### [考察]

- 自然や海（瀬戸内海）などの気候、環境、景色や、地域産品、“ひと”のあたたかさ・治安の良さなどが自慢できるものとして挙げられている。
- 自然、海などの自然環境に対する誇りや、牡蠣・オリーブなどの産業に対する誇りが強い。
- 理想の暮らしのイメージでは、若者が住みたいと思うようなまちづくりや、高齢者等が住みやすいまちが望まれており、その結果として人口の増加や活気の創出などが望まれている。



### 『若者・学生』が考える市の魅力・方向性

#### [若者世代対象アンケート考察]

- 自然や海（瀬戸内海）などの気候、環境、景色などについて愛着・誇りに思っている人が特に多い。
- 次いで“ひと”のあたたかさなど、地域のコミュニティが市への誇り・愛着を高める要素となっている。
- 10年後においては、「自然の豊かさ」について、維持していくといったことに加え、人（若者や子供含む）が増え、活気のあるまちを目指してほしいとする意向が強い。

#### [中高生ワークショップ考察]

- 現在の豊かな自然などを維持しつつも、生活環境を向上させる視点・意見が挙げられている。
- あわせて地域の魅力を知ってもらい、認知度を高めることで、賑わいや活気を創出していきたいという意見が挙げられている。



### 『事業者』が考える市の魅力・方向性

#### [考察]

- 豊かな自然環境が、観光や産業、教育、福祉などのあらゆる生活分野に好影響を与えている。また、その中においても、生活基盤が揃っている点も魅力にあげられる。
- あわせて、地域のオープンマインドな性格や、多様な文化（移住者や外国人など）を受け入れる気質が、多様なプレーヤーの活躍や多文化共生の先進性を高めている。
- 将来像では、豊かな自然環境や、地域の人同士のつながりの中で、あらゆる世代（移住者、外国人、子育て世代、労働者、高齢者等）が幸福（心豊か）に暮らせるまちが求められている。

#### [社会の要請（潮流）・トレンド]

- |                         |                           |                               |
|-------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| (1) 人口減少・少子高齢化のさらなる進行   | (2) ライフスタイル・価値観の変革と多様性の尊重 | (3) あらゆる産業・生活分野におけるDXの推進      |
| (4) 時代にあった教育の深化と教育環境の整備 | (5) 多様化・複雑化する福祉ニーズへの対応    | (6) カーボンニュートラルの実現に向けたまちづくりの推進 |
| (7) 強靱で安全・快適な都市基盤の構築    | (8) 効率的な行財政運営と市民協働の推進     |                               |

### 【江田島市の将来像・まちづくりの方向性に関するキーワード（※現段階イメージ）】

#### 自然環境の維持と活用・PR推進

江田島市は、自然や瀬戸内海が育む気候、環境、景観から市が誇るべき産業・特産品や観光資源が生まれている。また、企業の誘致のほか、教育、子育て、福祉など自然環境から多様な分野への恩恵で豊かな生活が実現している。こうした自然と共生し続けられるまちづくりの推進とともに、こうした里海環境の活用・PRの推進が必要。

キーワード：自然との共生・環境保全 / 農林水産業の維持 / 環境教育

#### 市民が持つ“温かさ・受け入れる心”で地域活性化を実現

市民が持つ「温かさ・受け入れる心」が、移住者の増加や多文化共生の推進につながっている。こうした多様な文化・価値観を受け入れ、江田島市でのチャレンジを応援するマインドを醸成し、地域で支え合うまちづくりを推進し、移住者の増加や魅力的な産業の創出、まちの賑わいの活性化につなげていくことが必要。

キーワード：多文化・価値観の共生 / 移住・定住推進 / 地域コミュニティ醸成 / 市民協働 / 愛着醸成・地域教育

#### 新たな技術を活用して誰もが健康で幸福に暮らせる環境づくり

人口減少・価値観の変化により、世帯や市民ニーズの多様化が進行していく中で、誰もが江田島市で健康で幸福に暮らしていける地域づくりが重要となっていく。そのためには、時代の流れや多様な世帯・属性に則した施策の推進、市の利便性を損なわない、効率的な都市基盤整備などが必要。

キーワード：DX推進 / ワークライフバランス / 効果的・効率的な都市基盤整備・行財政運営 / 地域福祉の推進